

典のつづ

o Domingo N. 05

PANIB 発行 25-01-2026

年間第三主日

私たちの共同体の道を照らす光、イエスの御名において、聖体祭儀を祝うために集まっています。この典礼が、一致と調和のうちに主に従うようにという主の呼びかけを私たちの内に新たにし、神の御国の宣教に私たちがより忠実となることができませんように。全教会とともに、この主日を祝いましょう。

入祭唱

新しい歌を神に歌え。世界よ、神に向かって喜び歌え。み前には光と輝き、聖所には力と栄え。

栄光の賛歌

集会祈願

全能永遠の、神である父よ、わたしたちの行いがいつもみ旨にかなうよう導いてください。御子キリストのうちにあって豊かな実を結ぶことができますように。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

*朗読の解説

安全が欲しくて軍事力に頼ったが、むしろ事態を悪化させ、アッシリアの侵略をゆるしてしまう。その中で、イザヤは神が介入し、ミディアンの日のように、圧迫から解放される日が来る、と預言する。こうして、神の言葉への信頼を呼びかける。

第一朗読

イザヤの預言（イザヤ 8・23b〜9・3）

先にゼブルンの地、ナフタリの地は辱めを受けたが後には、海沿いの道、ヨルダン川のかなた異邦人のガリラヤは、栄光を受ける。

闇の中を歩む民は、大いなる光を見
死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた。
あなたは深い喜びと大きな楽しみをお与えになり
人々は御前に喜び祝った。
刈り入れの時を祝うように
戦利品を分け合つて楽しむように。
彼らの負う軛、肩を打つ杖、虐げる者の鞭を
あなたはミディアンの日のように
折つてくださった。

答唱詩編（詩編22）

全・神よ、あなたの顔の光を、

わたしたちの上に照らしてください。

神はわたしの光、わたしの救い、

わたしはだれもおそれない。

神はわたしのいのちの砦、

わたしはだれをはばかりう。

全・神よ、あなたの顔の光を、

わたしたちの上に照らしてください。

わたしは神に一つのことを願い求めている。
生涯、神の家を住まいとし、

あかつきとともに目覚め、

神の美しさを仰ぎ見ることを。

全・神よ、あなたの顔の光を、

わたしたちの上に照らしてください。

神に生きる人々の中で、

わたしは神の美しさを仰ぎ見る。

神を待ち望め、

強く、たくましく、神を待ち望め。

全・神よ、あなたの顔の光を、

わたしたちの上に照らしてください。

第二朗読

使徒パウロのコリントの教会への手紙

（一コリント1・10―13、17）

兄弟たち、わたしたちの主イエス・キリストの名によつてあなたがたに勧告します。皆勝手なことを言わず、仲たがいせず、心を一つにし思いを一つにして、固く結び合いなさい。わたしの兄弟たち、実はあなた

がたの間に争いがあると、クロエの家の人たちから知らされました。あなたがたはめいめい、「わたしはパウロにつく」「わたしはアポロに」「わたしはケファに」「わたしはキリストに」などと言ひ合つてゐるとのことです。キリストは幾つにも分けられてしまつたのですか。パウロがあなたがたのために十字架につけられたのですか。あなたがたはパウロの名によつて洗礼を受けたのですか。キリストがわたしを遣はされたのは、洗礼を授けるためではなく、福音を告げ知らせるためであり、しかも、キリストの十字架がむなしいものになつてしまふように、言葉の知恵によらないで告げ知らせるためです。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

イエスは神の国の福音を告げ知らせ、民の病をいやされた。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

福音朗読

マタイによる福音

(マタイ 4・12—23、または 4・12—17)
イエスは、ヨハネが捕らえられたと聞き、ガリラヤに退かれた。そして、ナザレを離れ、ゼブルンとナフタリの地方にある湖畔の町カファルナウムに来て住まれた。それは、預言者イザヤを通して言われていたことが実現するためであつた。

「ゼブルンの地とナフタリの地、
湖沿いの道、ヨルダン川のかたの地、異邦人のガリラヤ、暗闇に住む民は大きな光を見、死の陰の地に住む者に光が射し込んだ。」

そのときから、イエスは、「悔い改めよ。天の国は近づいた」と言つて、宣べ伝え始められた。

「イエスは、ガリラヤ湖のほとりを歩いておられたとき、二人の兄弟、ペトロと呼ばれるシモンとその兄弟アンデレが、湖で網を打っているのを御覧になつた。彼らは漁師だつた。イエスは、「わたしについて来なさい。人間をとる漁師にしよう」と言われた。二人はすぐに網を捨てて従つた。そこから進んで、別の二人の兄弟、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、父親のゼベダイと一緒に、舟の中で網の手入れをしているのを御覧になると、彼らをお呼びになつた。この二人

もすぐに、舟と父親とを残してイエスに従った。

イエスはガリラヤ中を回って、諸会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、また、民衆のありとあらゆる病氣や患いをいやされた。》

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟姉妹の皆さん、イエスの御言葉は、私たちの生活の光です。御言葉が何時も私たちの生活の案内者と成ってくれる希望を御父なる神に願いましょう。

1・闇にさまよう人々は大いなる光を見ました。そのため、教会はデジタル文化によって広がった闇の中で恐れることなく、み国の福音を宣べ伝え、共に一致と平和の証人となることができますように、主に祈りましょう。

全・私たちの光、救いなる主よ、私たちの祈りを聴き入れて下さい。

2・悔い改めなさい。天の御国は近づいています。私たちの共同体に、慰めと励ましを与え、利己心から解放してくださる御言葉を、確信を持って受け入れることが出来ますように、主に祈り

ましょう。(全)

3・主よ、あなたは、私達家族が、神の御助けとご保護への信頼を勇気をもって、体験されることが出来ますように、主に祈りましょう。(全)

4・主よ、貴方は私たちの命の保護者です。私たちのなくなった兄弟、姉妹を貴方の御国に迎え入れて下さい。(各自、亡くなった方々を思い、祈る)(全)

司・神よ、貴方の真理の霊を遣わしてください。御子の御言葉が私たちの心を回心させ、私たちの存在を新たにして下さいますように。私たちの主キリストによって。アーメン。

奉納祈願

万物の造り主である神よ、わたしたちのささげものを受け入れてください。わたしたちがみ心になう者となり、救いの恵みを受けることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。

アーメン。

拝領祈願

全能の神よ、新しいいのちのたまものを受けたわたしたちが、いつもあなたの恵みのうちに歩むことができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。